

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	リウマチ・アレルギー対策費	担当部局庁	健康局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度	担当課室	疾病対策課	疾病対策課 山本 尚子			
会計区分	一般会計	施策名	難病対策、ハンセン病対策、エイズ対策を推進する IV-3-2				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	リウマチ・アレルギー相談員養成研修会の実施について				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	リウマチ、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、花粉症等のリウマチ・アレルギー性疾患患者は国民の2人に1人に上ると言われており、患者数や国民の関心も高い重要な問題となっていることから、地域における相談体制の整備をするために、リウマチアレルギー相談員養成研修会を開催し、患者・家族ひいては国民一般からの悩みや不安の解消を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①都道府県の保健師を中心とした相談員養成研修会を実施し、相談員の人材育成及びスキルアップを図る。 ②研修会を通じ疾患の重症化防止や自己管理を促し、広く国民のに対する正しい知識の普及啓発へつなげる。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	7	5	4	4	3
		補正予算					
		繰越し等					
		計	7	5	4	4	3
		執行額	7	4	2		
	執行率(%)	100	80	77			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本事業は、研修を実施し、相談員の人材育成とスキルアップを図ることであるが、経費の内容が行政事務費のみであるため、これらの成果指標を数値で示すことは困難である。	成果実績			-	-	-
	達成度	%		-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業は、研修を実施し、相談員の人材育成とスキルアップを図ることを目的としており、これらの活動指標を数値で示すことは困難である。	活動実績 (当初見込み)			-	-	-
				-	()	()	()
単位当たりコスト	-(円/)		算出根拠	-			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	謝金	0.3	0.3	統一単価減額のため			
	旅費	0.3	0.2				
	印刷製本費	1.5	1.5				
	通信運搬費	0.4	0.4				
	借料	1.0	1				
	賃金	0.04	0.02				
	計	4	3				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国民の2人に1人は何らかのアレルギー疾患に罹患しているとされており、広く国民のニーズがある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	民間療法を含め膨大な情報が氾濫しており、国が主体となって実施する必要がある。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	理由を把握しており、受講者数の多寡や会場の選定によるものである。
資金の流れ・使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	-
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費目・使途は事業目的に即している。
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	保健師等に対して直接研修を実施するものであり、実効性の高い手段となっている。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	-
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	見込みどおり研修会を開催している。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
点検結果	研修会の申込期限を過ぎてからの申込があるなど、不要が生じた要因となったため、24年度は周知期間を延長し、受講者数の増加につなげる。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	リウマチ・アレルギー対策費について、毎年度恒常的に不用が生じているものの、リウマチ・アレルギー対策の検討等に必要な経費であり、事業内容及び予算規模を維持すべきであるが、引き続き、効率的な予算執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	-		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	169	平成23年行政事業レビュー	146

※平成23年度実績を記入

厚生労働省
2百万円

リウマチ・アレルギー相談員養成研修会の開催



【補助】

A. 事務費
2百万円

講師謝金、旅費、テキスト作成費、会場借料、修了証書作成費
等

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					